

2019年度「HOPS国際フェロー」
台湾「ナルワン・フェローシップ」追加募集要項

2019年6月
北海道大学公共政策大学院（HOPS）

北海道大学公共政策大学院では、グローバル化時代にふさわしい人材を育成すべく、海外における教育やキャリア形成の機会づくりを奨励しています。その一環として、台湾への研修派遣事業を行います。派遣される学生は「HOPS 国際フェロー」となり、公共政策大学院から渡航費用の一部が付与されます。参加希望者は、下記にしたがって応募してください。



- 派遣時期 : 2019年9月1日（日）～8日（日）
- 場所 : 台湾（台北市、台中市、台南市）
- プログラム内容 :
 - 1) 台湾外交部（外務省）、台湾日本関係協会（対日窓口機関）、各政党等の台湾当局関係者との意見交換を通じて、日本をとりまく東アジアの国際環境についての理解を深めます。
 - 2) 台北市にある総統府や博物館などを訪問し、台湾の歴史や政治について理解を深めます。
 - 3) 台湾の主要大学の大学生・大学院生と交流を行います。
 - ※ 台湾での交流に際しては、日本と台湾の各種共通課題についてグループ・ディスカッションを行う予定であり、①事前に十全の準備を行うこと、②渡航前研修（2回）に参加することが求められます。
 - ※ 渡航前研修は、7、8月に実施を予定（説明会にて詳しい日程を伝える）。本フェローシップ参加希望者は、原則として2回の事前研修にいずれも出席すべきものとする。
- 募集定員 : 若干名
- 費用 :
 - 1) 札幌 - 台湾間の往復航空券、現地での宿泊代、交通費、食事代など。
 - 2) 受講費・研修費なし。
 - 3) 公共政策大学院から6万円を支給。なお経済的に困窮している学生で、一定の家計基準を満たすものには申請により16万円の渡航支援金が支給されます（渡航支援金の申請を希望する方は応募書類提出時に教務窓口にてご相談ください）。
 - ※ 本事業はJASSO 海外留学支援制度（協定派遣）の支援を受けています。

■ 応募資格 : 下記のすべてに該当する者

- 1) HOPS 現役学生
- 2) 国際問題に強い関心を持ち、事前に十分な予習を行う意思と能力を有する者
- 3) 英語による最低限の日常会話が可能な者 (TOEIC400 点程度を目安とする)
- 4) 日本国籍を有する者
- 5) 過去にナルワン・フェローシップに参加したことのない者

■ 提出書類・期限 : 応募用紙 (別添) の必要事項を記入の上、2019年6月28日 (金) までに法学研究科・法学部教務担当に提出してください。

■ 選考方法 : 書類選考

※ 申請者に対する選考結果は、応募者に対し7月初旬に伝達予定。

■ 単位認定 : 本件フェローシップへの参加は、本年第2学期の海外エクスターンシップとして単位 (1 単位) が認定されます (渡航前研修への参加及び研修終了後の調査レポート提出を単位取得の必要条件とします)。

※ 同一学期内におけるその他の海外エクスターンシップ (コミュニティ・ディベロップメント・プログラム、パリ政治学院研修等) との重複履修 (単位取得) も可能とします。

■ 備考

- 1) 手続き上の不明な点は、法学研究科・法学部教務担当 (TEL 011-706-3120, kyomu@juris.hokudai.ac.jp) に問い合わせてください。
- 2) プログラム上の不明点は、池直美 (n_chi@hops.hokudai.ac.jp 公共政策大学院専任講師) に問い合わせてください。

※ 台湾の公用語は中国語で、漢民族が人口の約98%を占めていますが、漢民族が中国本土から移住してくる以前から台湾に住んでいた14の先住民族 (台湾では「原住民」と呼びます) も、台湾社会・文化の重要な構成員として暮らしています。「ナルワン」とは、「こんにちは」、「ようこそ」といった意味を含む台湾先住民族の言葉 (異なる民族間で共有されている挨拶語) です。

2019年度「HOPS国際フェロー」

台湾外交・国際事務学院「ナルワン・フェローシップ」応募用紙

フリガナ		所属	大学院公共政策学教育部
氏名			<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年
ローマ字		学生番号	
生年月日	年 月 日	指導教員名	
		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> それ以外
現住所	〒 TEL E-mail 携帯電話		
台湾渡航中の 日本国内緊急 連絡先	〒 TEL E-mail 携帯電話		
応募理由	<p>※ 本研修を通じ て理解を深めたい と考える事柄や主 たる関心について 600字程度で記 述して下さい。</p>		
語学力（英語）	<input type="checkbox"/> 高度な英会話が可能 <input type="checkbox"/> 日常会話程度 <input type="checkbox"/> 得意ではない 英語スコア（ <input type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> TOEFL <input type="checkbox"/> IELTS 点） <input type="checkbox"/> スコアなし		
<p>以下はプログラム実施準備の参考とするものであり、選考材料とするものではありません （記入は任意）</p>			
中国語	<input type="checkbox"/> 高度な会話が可能 <input type="checkbox"/> 日常会話程度 <input type="checkbox"/> 未習		
海外渡航歴			
アレルギー等			

※ 2019年6月28日までに法学研究科・法学部教務担当に提出してください。